

第**57**期

事業のご報告

平成28年3月16日 ▶ 平成29年3月15日

株式会社スーパーツール

証券コード：5990





代表取締役社長 荒野 希久

株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに平成28年3月16日から平成29年3月15日までの第57期の事業概況についてご報告申し上げます。

さてこの度、第57期定時株主総会終了後の取締役会で、平野量夫が代表取締役社長に就任し、前社長の吉川明は相談役に就任いたしました。新しい体制のもと、さらなる飛躍を期し、全社一丸となって企業価値向上のため鋭意努力する所存でございます。

皆様のより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、国内製造業では緩やかな回復基調が続きましたが、韓国経済の低迷や地政学的リスクを抱える欧州では不透明な経済状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは、金属製品事業については、生産リードタイムの改善と生産工程の最適化を図りながら、多くのユーザーニーズに応えるため東部物流センターを開設するなどの設備投資を行い、物流の効率化に努めてまいりました。

環境関連事業につきましては、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の改正、入札制度の開始を控えて、発電事業者はメガソーラーの新設には慎重な姿勢ですが、自家消費へ向かう条件が整うことから、創蓄連携など総合的な提案力の充実に努めてまいりました。

これらの結果、売上高は8,086百万円(前期10,830百万円、25.3%減)となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は463百万円(同534百万円、13.3%減)となりました。

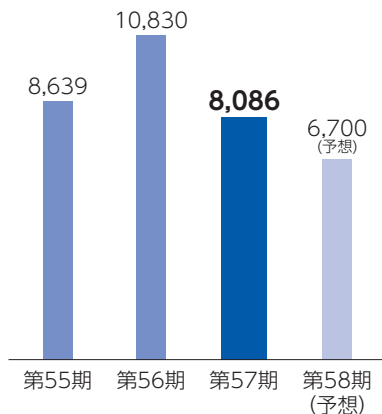
以上の業績内容を踏まえ、当期の配当金につきましては、平成29年6月12日に1株につき9円をお支払いさせていただきます。この結果、当期の年間配当金は、中間配当金9円と合わせ、1株当たり18円となりました。

株主の皆様におかれましては、何卒格別のご理解をいただき、倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
平成29年6月

業績ハイライト

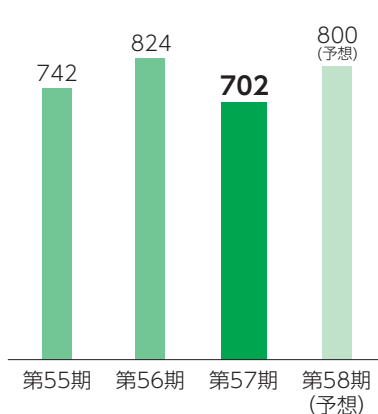
売上高

(単位：百万円)



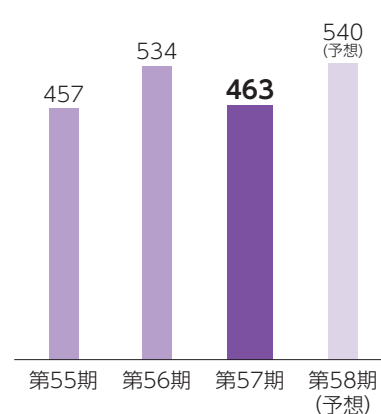
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



▶ 金属製品事業 5,108百万円 前年同期比0.1%増

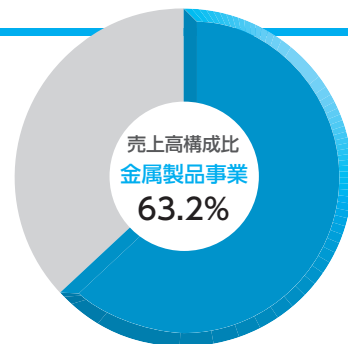
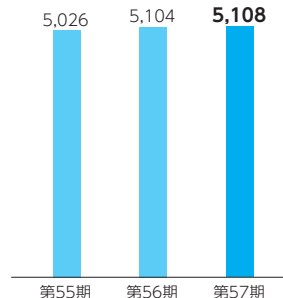
作業工具では、国内市場は、中核都市での市街地再開発やインフラ整備に資する受注が続くとともに、宿泊・観光施設の大規模リニューアル需要が高まっておりますが、慢性的な労働需給の逼迫により事業の進捗に遅れが見られました。

一方、海外市場では、アジア新興国市場で積極的な開拓を進めましたが、韓国経済の低迷に加え、一部の地域では資源安の影響を受けた投資活動の停滞と不安定な為替の影響もあり、売上は前年並みに推移いたしました。

産業用機器では、防災・減災の取り組みが多くの建設分野で進み、資材の運搬需要を捉えた吊りクランプ類の受注が順調に推移するとともに、老朽化設備の更新や補助金による工作機械の需要に伴い、治工具類が堅調に推移いたしました。また東部物流センターでは治具ブロック製品の在庫スペースを確保し、拡販に注力いたしました。

これらにより、当事業の売上高は5,108百万円(前期5,104百万円、0.1%増)、セグメント利益は1,071百万円(同1,083百万円、1.1%減)となりました。

金属製品事業売上高 (単位:百万円)



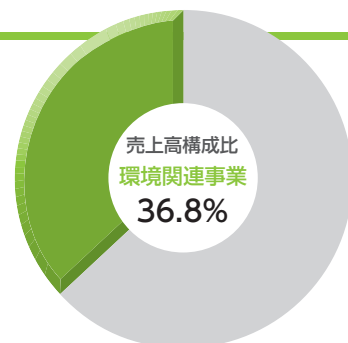
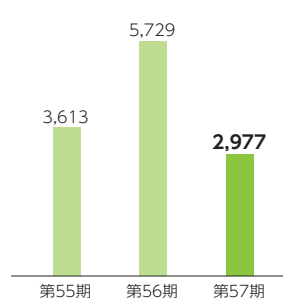
(主要製品) 作業工具：レンチ、スパナ、プライヤ類・配管工具類・プー
ラ類
産業機器：治工具類・吊クランプ類・クレーン類・マグネ
ット類

▶ 環境関連事業 2,977百万円 前年同期比48.0%減

事業用では、制度改正による厳しい事業環境の中、系統接続の条件が恵まれた物件に最適な提案を行いながら、設置コストや運用面で利点がある水上設置型の施工を推進してまいりました。また、売電事業では、大阪府内にある3カ所の発電所が安定的に稼働し、収益の安定化に寄与いたしました。

これらにより、当事業の売上高は2,977百万円(前期5,729百万円、48.0%減)、セグメント利益は88百万円(同191百万円、53.8%減)となりました。

環境関連事業売上高 (単位:百万円)



(主要事業) 太陽電池モジュール及び関連機器の販売
電気工事業、管工事業
太陽光発電システムの設計・施工、売電事業

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期末 平成29年3月15日現在	前期末 平成28年3月15日現在
資産の部		
POINT ① 流動資産	5,940	5,568
POINT ② 固定資産	6,097	5,878
有形固定資産	5,647	5,474
無形固定資産	11	15
投資その他の資産	438	388
資産合計	12,038	11,447

POINT ① 流動資産 371百万円増加

受取手形及び売掛金の減少638百万円、商品及び製品の減少264百万円がありました。現金及び預金の増加1,030百万円、仕掛品の増加227百万円等により、371百万円増加しました。

POINT ② 固定資産 219百万円増加

機械装置及び運搬具の減少105百万円がありました。建物及び構築物の増加279百万円等により、219百万円増加しました。

POINT ③ 負債合計 200百万円増加

未払金の減少151百万円がありました。支払手形及び買掛金の増加269百万円、長期借入金の増加219百万円等により、200百万円増加しました。

(単位：百万円)

科目	当期末 平成29年3月15日現在	前期末 平成28年3月15日現在
負債の部		
流動負債	1,601	1,541
固定負債	2,238	2,097
POINT ③ 負債合計	3,839	3,639
純資産の部		
株主資本	5,731	5,454
資本金	1,898	1,898
資本剰余金	836	836
利益剰余金	2,998	2,722
自己株式	△ 2	△ 2
その他の包括利益累計額	2,468	2,353
その他有価証券評価差額金	140	107
繰延ヘッジ損益	10	△ 16
土地再評価差額金	2,317	2,262
純資産合計	8,199	7,808
負債純資産合計	12,038	11,447

	第57期	第56期
自己資本比率	68.1%	68.2%
1株当たり当期純利益	44円63銭	51円46銭

配当金推移

1株当たり配当金推移(円)

	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
通期	15※	18	18	18	18
中間	6	7.5	9	9	9
期末	9※	10.5	9	9	9

(※記念配当金3円を含む)



■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	平成28年3月16日から 平成29年3月15日まで	平成27年3月16日から 平成28年3月15日まで
POINT ④ 売上高	8,086	10,830
売上原価	5,924	8,591
売上総利益	2,161	2,239
販売費及び一般管理費	1,374	1,325
営業利益	787	914
営業外収益	16	16
営業外費用	101	106
POINT ⑤ 経常利益	702	824
特別利益	0	7
特別損失	0	21
税金等調整前当期純利益	702	810
法人税、住民税及び事業税	320	259
法人税等調整額	△ 81	15
法人税等合計	238	275
当期純利益	463	534
親会社株主に帰属する当期純利益	463	534

POINT ④ 売上高

前期に比べ2,744百万円減少しました。
セグメント別では金属製品事業は3百万円の増加、
環境関連事業では2,752百万円減少しました。

POINT ⑤ 経常利益

コストダウンに努めた結果、売上原価率は低下しましたが、
売上高の減少により経常利益は121百万円減少しました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	平成28年3月16日から 平成29年3月15日まで	平成27年3月16日から 平成28年3月15日まで
POINT ⑥ 営業活動による キャッシュ・フロー	1,596	1,138
POINT ⑦ 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 490	△ 82
POINT ⑧ 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 72	△ 949
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△ 2	0
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	1,030	106
現金及び現金同等物の 期首残高	1,544	1,437
現金及び現金同等物の 期末残高	2,575	1,544

POINT ⑥ 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益702百万円、売上債権の減少
638百万円、仕入債務の増加269百万円、減価償却費191
百万円等がありましたが、法人税等の支払333百万円等
により、1,596百万円資金が増加しました。

POINT ⑦ 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出490百万円等により、
490百万円資金が減少しました。

POINT ⑧ 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入600百万円等により資金の増加が
ありましたが、長期借入金の返済による支出465百万円、
配当金の支払187百万円、短期借入金の減少20百万円等
により72百万円資金が減少しました。



あらゆる現場を支える「トルクレンチ」シリーズ

自動車や機械などには高い品質を維持するパーツとして多様なボルト類が使われています。その役割は締め付けにより発生する軸力で物と物を固定したり、つないだりすることですが、適性な軸力を得るためにトルクレンチを用いて、締め付けトルクの管理が行われています。

当社は新たなラインナップとして、デジタル通信式トルク管理機能を備えた機種を含むトルクレンチを発売しました。デジタル式ではレンチにかかる力をセンサーで電気信号に変換するため、部品を組み合わせることでトルク値を検出するメカニカル（機械）式に比べて軽量化が可能になり、作業時に設定されたトルク値になると音、光、振動で作業者に知らせます。また、作業完了時に本体に記録した測定値等のデータを無線式あるいは有線式によりパソコンへ転送できるので、保全記録として利用することができます。ボルト、ナットの締め付け不足による緩みの発生や過負荷による部品の破損は事故や故障の原因となり、また材料においても金属や樹脂などさまざまな種類が使われていますが、作業者の経験や感覚に依存しないトルク管理を行うことで、確かな品質とものづくりに貢献します。



無線式・有線式 高機能トルクレンチ

軽量!
従来の1/3~1/2

6000メモリ
国内最大

防滴仕様
屋外でも使える





■ 会社の概況 (平成29年3月15日現在)

設 立	昭和35年12月10日
資 本 金	1,898百万円
本 社・工 場	大阪府堺市中区見野山158番地
支 店	大阪支店(大阪府堺市) 東京支店(東京都品川区) 名古屋支店(名古屋市中区)
営 業 所	札幌営業所(札幌市白石区) 仙台営業所(仙台市若林区) 新潟営業所(新潟市東区) 北関東営業所(さいたま市見沼区)※ 広島営業所(広島市西区) 福岡営業所(福岡市博多区)
物流センター	東部物流センター(さいたま市見沼区)
子 会 社	株式会社スーパーツールECO(本社:大阪府堺市)

※ 北関東営業所は平成29年5月16日に開所しました。

■ 役 員 (平成29年6月9日現在)

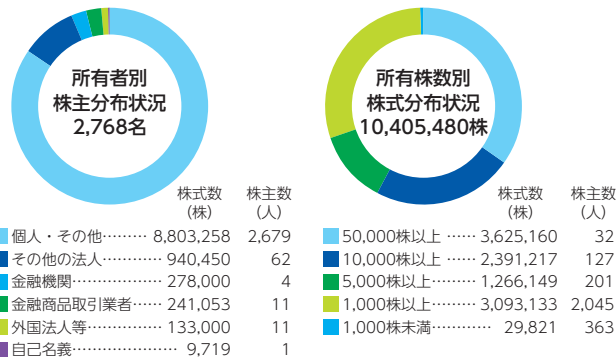
代表取締役社長	平野 量夫
専務取締役	木村 章
取締役	中村 滋
取締役	川瀬 雅照
常勤監査役	篠畑 雅光
社外監査役	松本 司
社外監査役	田中 豪

■ 株式の状況 (平成29年3月15日現在)

発行可能株式総数	30,000,000株	
発行済株式総数	10,405,480株 (自己株式9,719株を含む)	
1単元の株式の数	1,000株	
株主数	2,768名	
大株主の状況		
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
濱中ナット販売株式会社	454	4.37
水元 公仁	235	2.26
竈 利英	227	2.18
竈 圭人	190	1.83
吉川 明	178	1.71
株式会社池田泉州銀行	170	1.64
株式会社SBI証券	155	1.49
竈 志摩子	150	1.44
西村 香奈枝	138	1.33
松井 玲奈	133	1.29

※ 持株比率は自己株式(9,719株)を控除して算出しております。

株式分布状況



■ 株主メモ

事業年度	毎年3月16日から翌年3月15日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月15日
中間配当金 受領株主確定日	9月15日
定時株主総会	毎年6月(事業年度末日の翌日から3ヵ月以内)
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.supertool.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	1,000株

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

SUPERTOOL
PROFESSIONAL TOOLS FOR HUMAN LIFE

株式会社スーパーツール

〒599-8243 大阪府堺市中区見野山158番地
TEL (072) 236-5521(代表)

ホームページのご案内

スーパーツール 検索 <http://www.supertool.co.jp>

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報、製品情報などさまざまな情報をご提供しています。

The image shows a screenshot of the Supertool website homepage. A blue box highlights the search bar at the top with the text "スーパーツール 検索 http://www.supertool.co.jp". Below the search bar, the main content area features a large banner for "スーパーツール 製品展示会" (Supertool Product Exhibition) and a grid of product images. A blue box labeled "IR情報" (IR Information) points to a sidebar menu on the right. Another blue box labeled "製品情報" (Product Information) points to a detailed product page for "MISBILD - 150LS - 220LS - 310LS". A third blue box labeled "カタログデータ・動画で見る使用例" (Catalog Data, Examples of Use in Video) points to a section at the bottom of the page. The word "クリック" (Click) is written in blue circles next to the arrows pointing to the product page and the catalog section.

IR情報

製品情報

カテゴリや目的別に詳しい製品情報を見ることができます。またピックアップ製品としてスーパーツールがおすすめする新製品等をご紹介します。

カタログデータ・動画で見る使用例

チラシ等のPDFや使用例の動画をご用意しております。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。